

## 泉大津市水道事業経営戦略（素案）に対するパブリックコメントの結果について

- ◇募集期間：平成31年1月4日（金）～平成31年1月25日（金）
- ◇募集方法：郵送、ファックス、電子メール、水道課へ持参（また、市内公共施設に意見書募集箱を設置）
- ◇提出人数：1人
- ◇意見件数：2件
- ◇意見概要及び水道事業の考え方

	意見・提言の概要	水道事業の考え方
1	予算や人材が不足しているのであれば、年度末に道路を掘り返すような無駄な工事をやめて老朽化した水道施設の工事に回すべき。	「泉大津市水道事業整備計画」に基づき管路の計画的な更新を進める等、施設や管路の健全性を維持していきます。
2	「官民連携」という言葉が入っているが具体的にどのように民間と連携するつもりなのか。水は人間の生活に直結する重要なものなので民営化せず自治体が責任をもって運営していくべきと考える。	<p>社会情勢が著しく変化していく昨今においては、地方公営企業の経営基盤の強化や効率化に向けての計画的な取り組みが要請されています。従来から管路の修理待機業務や料金徴収、メーター検針、給水装置工事、窓口業務などについて民間企業へ委託を行ってきました。今後も引き続き民間委託が可能な範囲とその効果を検討し、効率化を図っていきます。</p> <p>なお、水道事業につきましては、市が責任をもって運営していきます。</p>